

豊中十三中 進路だより 第7号

2021.2.2 学習指導部発行

◎大阪府育英会『借入手続き書類』一式を渡しました。

先週木曜日に、各担任の先生から『大阪府育英会一予約奨学生』に認定された皆さんには、借入手続等の書類一式を渡しましたが、お家の人にきちんと渡しましたか？とても大切な書類なので、各ご家庭で進学先が決定するまで丁寧に保管して下さい。

《保護者の方へ》

これ以降の手続きは、各ご家庭⇔府育英会・進学先高校とのやり取りになります。渡した書類の内容を熟読され、提出先を間違わないよう各種書類を提出して下さい。



- ①入学時増額奨学資金・・・進学先が決定し次第、関係書類を府育英会へ送付して下さい。書類が同会に届いてから、1週間～10日後に振り込まれる予定です。
- ②奨学金の申し込みが不要になった場合・・・お渡した書類は、府育英会に送らないで下さい。

◎私立・公立入試にむけて・・・諸注意①

私立入試まで残すところあと1週間、公立特別選抜は約2週間後に迫ってきました。各HR教室では、受験校の過去問に取り組んでいる姿が見られ、“気合が入ってるなあ！”と感じます。

私立・公立入試当日の細かい諸注意は、『8日(月)発行予定の進路だより第8号』に書いておきますので、今回は『諸注意①』を皆さんに伝えます。

(1)マスクを忘れずに！

各私立高校の『受験時の注意事項プリント』は、しっかり読みましたか？どの高校も、今回は「入試当日は、必ずマスク着用」としています。“うっかり忘れた！”“高校へ向かう途中で、道に落とした”等を避けるため、予備のマスクを1～2枚用意してカバンに入れておきましょう。



(2)自宅～受験校までのルートの確認を！

『入試当日に、高校へ行く道が分からなくなって遅刻した』という話を、毎年聞きます。「入試当日に、道に迷った」ら、かなりパニックになるでしょうし、ギリギリに高校へ到着できても、落ち着いて試験問題には取り組みません。

自宅～受験校までのルート・時間などは、あらかじめ必ず調べておきましょう。

●昨年の実例

昨年の公立一般選抜当日の朝、A中学校の受験生数名が園芸高校正門前に到着したものの、慌てている様子だったので、近くにいた中学校の先生が「どうしたの？」と尋ねたそうです。「石橋駅で降りたら、多くの受験生がこちらへ歩いてきたので、一緒についてきた。」と答えたそうです。「君たちの受験校は？」と尋ねると、「池田高校です・・・」とのこと。

正しい行き方を教えてあげ、その受験生たちは入試に何とか間に合ったそうですが、「他の受験生について行く」のではなく、自分でルートを調べておくことは大切です。

(3)防寒着(上着)について

今回の入試では、換気のために窓を開放している受験会場もあるでしょう。「試験中に、上着等を着用しても構わない」という高校もあるでしょうから、薄手の上着と携帯カイロを用意しておきましょう。

ただ、“baseball club” “junior high school”等の文字が上着にプリントされていたら、解答の一部になってしまう可能性があります。無地の着が良いですが、持っていなければ『小さな文字』程度がプリントされた上着なら大丈夫です。



⇒8日発行の第8号には、もう少し細かな諸注意を書いておきます。

●府内全体の進路希望調査結果より

1月27日(水)の朝刊各紙に『第2回進路希望調査結果』が掲載されました。掲載されたのは、1月中旬段階の『公立高校の特別選抜受験希望者数と府内各私立高校の専・併希望者数』です。各HR教室には、『一般選抜希望者数』も一覧にして貼っておきましたので、公立高校を希望する人は各自でチェックしておいて下さい。 *以下は、大阪日々新聞HPの記事です。

大阪府公立中学校長会は26日、2021年度高校入試に合わせ、府内公立中学3年を対象にした第2回進路希望調査(1/15現在)の結果を発表した。公立(全日制)の倍率は1.10倍。特別選抜の対象校のみでは0.96倍と定員割れだった。府内私立(外部募集)の倍率は2.26倍。このうち私立専願率は24.12%で5年連続増加した。

私立専願率の増加傾向について同会は、特待生・奨学生制度の充実などが影響と分析。一方、専願者のみで、一つのコースだけでも募集人員を超えたのは、前年同期から10校減って16校だった。

公立のうち、実技や面接がある特別選抜では、一部で高い倍率があったものの、学び直しなどに注力する「エンパワメントスクール」の大半が定員割れ。一般選抜では、普通科の倍率が1.17倍。専門学科では、文理学科が1.49倍と高かった。

また、本年度は卒業見込み者数が前年同期で約3千人減る中、就職だけを希望する生徒は27人増の175人。同会は、分析が必要とした上で、新型コロナウイルス流行による家計への影響を視野に入れていた。

新型コロナ禍で進路選択の期間が短くなった現状を踏まえ、同会担当者は「インターネット上ではさまざまな情報が流れているため、高校や中学を通して正確な情報を得るようにしてほしい」と呼び掛けている。

◎今回の調査結果は、2/3～4頃に教室掲示する予定です。／裏面は27日朝刊記事の一部です。